

北極圏旅行記 2017-2018 冬 (16)

～12/31 アイスホテル～

お茶の水女子大学附属小学校 田中 千尋

ユッカスヤルビにあるアイス・ホテルは、スウェーデン北部の冬の観光地として、あまりにも有名だ。比喩的な表現ではなく、本当に「氷でできたホテル」である。(下の2枚の写真は2ページ目に



厳寒のユッカス湖。この湖は、トーネ川からの水が常に流れ込み、透明で厚い氷が形成される。アイスホテルは、この湖の氷を切り出して、毎年冬に建造される。しかし、年によっては12月になっても結氷せず、シーズンのオープンが間に合わなかったこともある。



これがアイスホテルのメインの建物。右側に入口があり、中にはバーやラウンジ、氷の御殿もある。奥には「氷の客室」があって、実際に宿泊することも可能だ。宿泊しなくても、入場料を支払えば、内部の見学だけでも可能で、観光客に人気がある。



エントランスを入ると、氷の柱で支えられた氷の御殿が出現する。氷のバー、氷のソファ、氷の受付などもあって、初めての人には面白いところだ。



何と、ベッドも氷でできている。その上にトナカイの毛皮を敷いて、寝袋で寝る。暖房は禁止。私は以前一度泊ったのだが、寒くて眠れず、別棟のコテージに避難した。(写真は2002年撮影)



冬の北極圏にあって、この賑わい。ほとんどはアメリカやドイツ、中国、日本からの観光客である。

